

第1期～第5期多摩区区民会議審議一覧

	審議テーマ	提言	取組	継続状況等
第1期 H18 ～ H19	◆全体テーマ「多摩区の魅力づくり」			
	・区民情報ひろば	・地域情報を区民が提供しあえるしくみ	区民公募の編集委員と協働で、区民活動情報ひろばマップの作成を行った。	H20・H21年度実施
	・まちおこし	・駅前コンサートでまちおこし	・登戸駅前コンサート(のぼりと・ミュージック・ステーション等)の実施	H20・H21年度実施
	・こどもの外遊び	・こどもが外遊びを体験できるしくみ	・こどもの外遊び事業の実施	◇多摩区こどもの外遊び事業
	・協働推進	・市民活動支援拠点の拡充	・情報コーナーの設置、会議室の増設など区民活動支援コーナーの充実	H20年度緊急対応事業として整備
第2期 H20 ～ H21	◆全体テーマ「見直そう、創り出そう！思いやりの多摩区」			
	・コミュニティづくり	・町内会活性化に向けた加入促進等のための調査・研究	・町内会・自治会への加入促進に向けて、ポスターなどによる情報発信の実施	◇地域コミュニティの活性化促進事業
	・子どもが育つ環境からみた世代間交流	・公園を中心とした地域づくり など	・公園を拠点としたコミュニティづくり推進事業の実施	◇公園を拠点としたコミュニティづくり推進事業
	・多摩区の道路整備	・多摩区道路の現地確認、自転車通行ゾーン設置 など	・交通量調査の実施、交差点の形状改良などの検討	道路公園センターの所掌業務の範囲で継続実施
	・多摩区の地域特性に適した地域交通	・コミュニティ交通の促進 など	・コミュニティ交通の広報、促進支援	企画課にて市まちづくり局事業のサポートを行っている。
・藤子・F・不二雄ミュージアムへのアクセスロード整備	藤子・F・不二雄ミュージアム予定地までの現地調査 など	・案内看板の設置、沿道の緑化、花壇の整備	整備済	
第3期 H22 ～ H23	◆家庭でできる地球温暖化防止	・区民の環境に対する意識向上など	・多摩区エコロジーライフ事業の実施	◇多摩区エコロジーライフ事業
	◆地域が主体となった観光の推進	・観光に携わる人材育成 など	・観光ボランティアガイドの育成	◇観光振興・タウンプロモーション推進事業
	◆自転車の交通安全	・チラシの効果的な配布方法の検証、実践 など	・ちらし配布による自転車利用マナーの啓発	◇自転車利用マナーアップ促進事業
	◆コミュニティ交流の促進	・「場」の情報の調査・提供 など	・多摩区コミュニティ施設マップの発行	H23.3発行(企画課)更新なし
第4期 H24 ～ H25	◆顔の見える地域に根ざした「絆」を構築する	・地域の活動やイベントに参加してもらいかけづくり ・地域コミュニケーションの再生	・イベントカレンダー「たまりぼうと」の発行	H26・H27年度実施
	◆いざという時に助け合えるしくみづくり	・自然災害に関する情報の周知 ・誰もが安全に避難所にたどり着けるしくみづくり ・防災に関して中・高・大学生との連携	・冷蔵庫等に掲示できるマグネット式「備える。多摩区」の作成	◇多摩区危機管理事業(H26年度に1000枚作成。H27年度の防災フェア等で配布。)
第5期 H26 ～ H27	◆日頃の住民をつなぐ取組が減災につながる	・キャッチコピーは「命を守る“向こう三軒両隣”」 ・区民の参加による“向こう三軒両隣”のPRパンフレット作成	(予定) ・市政だより区版や区が作成するチラシ・パンフレット等でのキャッチコピーの活用 ・防災や地域包括ケア、町内会・自治会活動など、様々な視点から“向こう三軒両隣”の大切さをPRするパンフレットの作成	H28.10にパンフレット作成に向けて編集会議を立上げ。区広報の特別号として、地域活動、防災、地域包括ケアの観点から、いざという時のための地域でのつながりづくりの大切さをPRするパンフレットを作成する方向。区内全戸配布した上で、主に転入者向けに配布していくことを想定。
	◆多摩区の魅力を掘り起こし発信する	・映像(動画)投稿・発信プラットフォームの設置 ・プラットフォームの活用の仕掛け ・プラットフォームの効果的な運営	(予定) ・区民提案型事業と連携したプラットフォームの設置 ・プラットフォームを介した多摩区の魅力発信	◇磨けば光る多摩事業 H28年度の同事業において、区民会議提案とおおよそ合致した取組提案が地域活動団体(ディスカバリーTAMAKU)から提案され、事業認定。H28年度中に同団体がYouTubeチャンネルを立上げ、同団体が制作した地域の魅力を紹介する映像を5本掲載する予定。H29年度以降区民との双方向コミュニケーションが可能なプラットフォームの設置に向けて調整を進めていく。(※但しH29年度も事業認定を受ける必要あり)